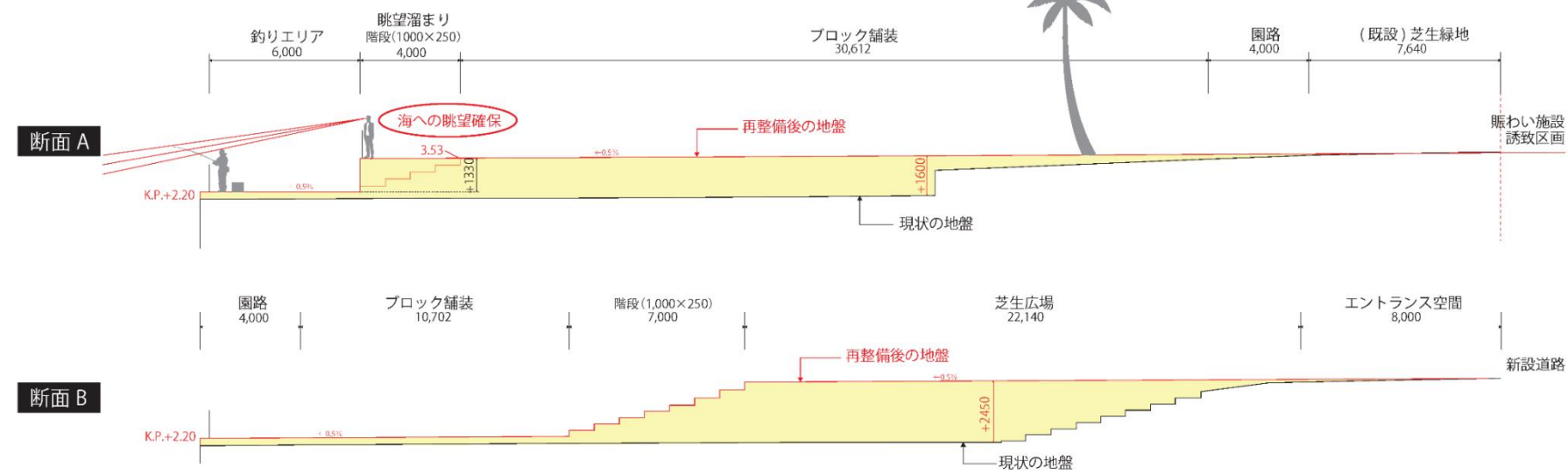
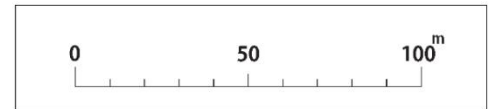
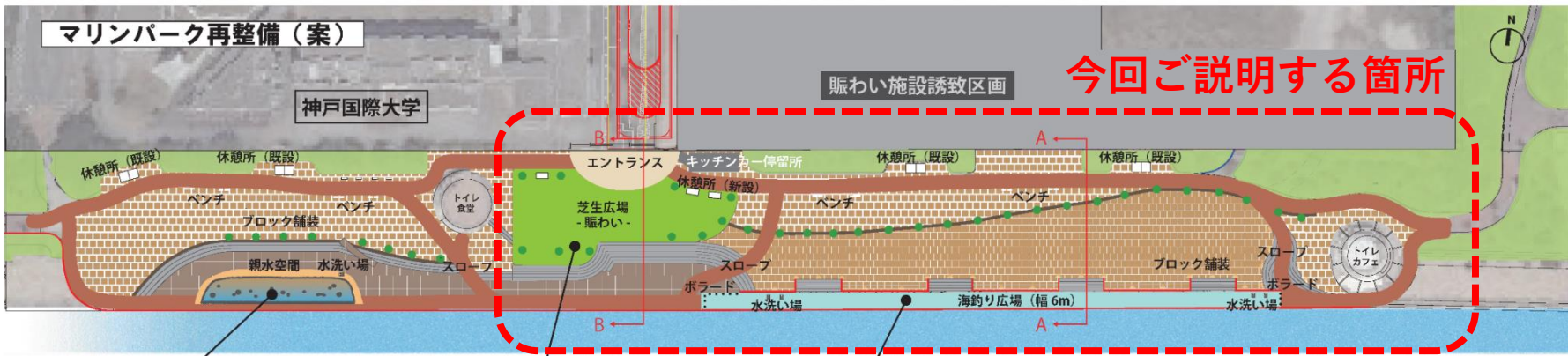


マリンパーク再整備(東側)に向けた 実施プラン説明会

R6.2.24
神戸市港湾局

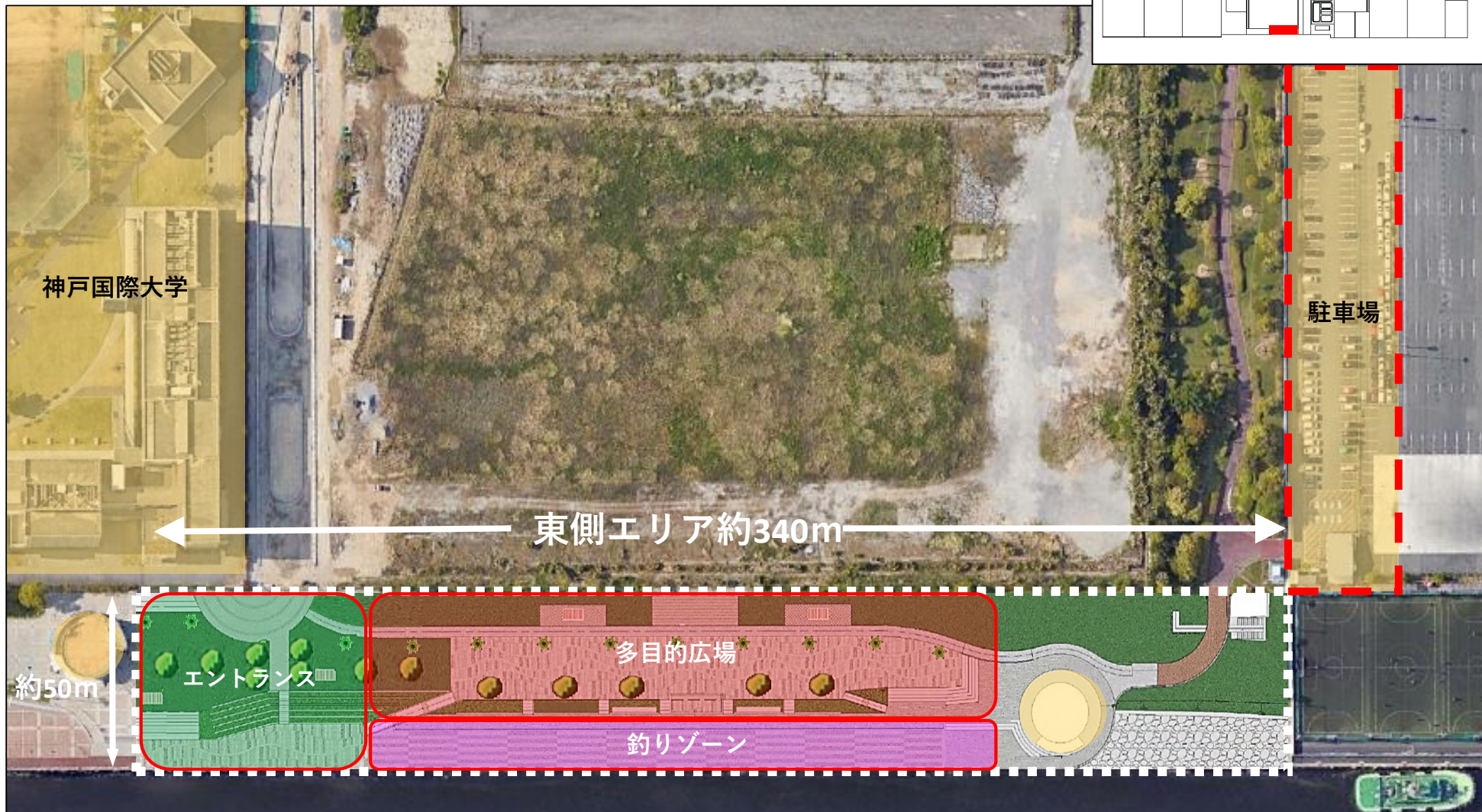
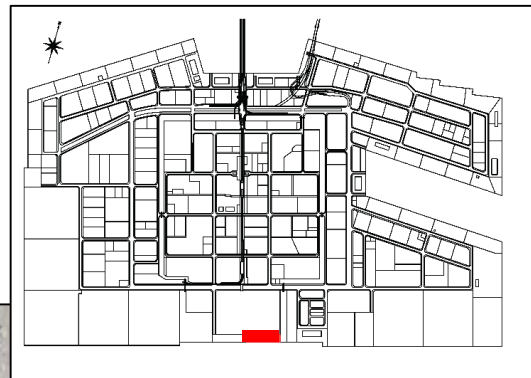
マリパーク再整備案（令和4年12月時点）



※本図面は、検討中のイメージ図であり、決定したものではありません。

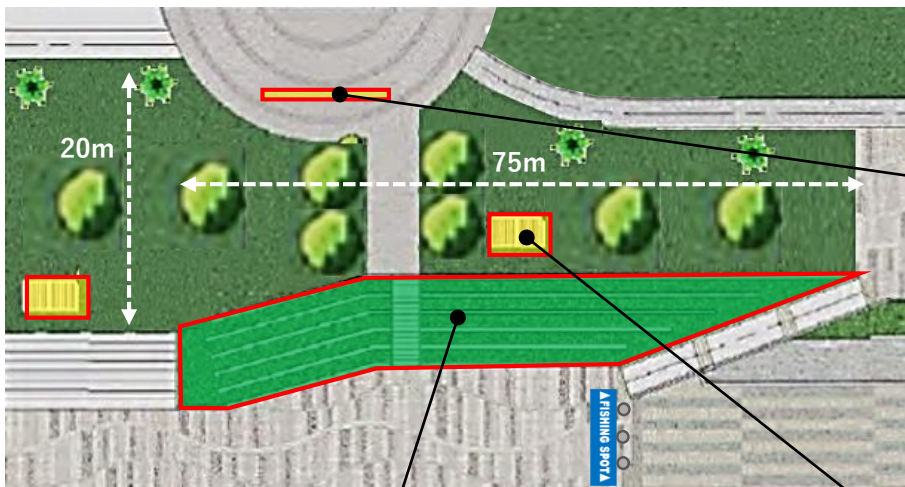
マリパーク再整備（東側）

- ・ 防災機能を高めるため、釣りゾーンの背後から公園全体の地盤を嵩上げ
- ・ 夜間景観の創出、中央に芝生広場を設けるなど、公園全体をリニューアル
- ・ 公園整備に合わせて、東側駐車場の一部嵩上げも実施



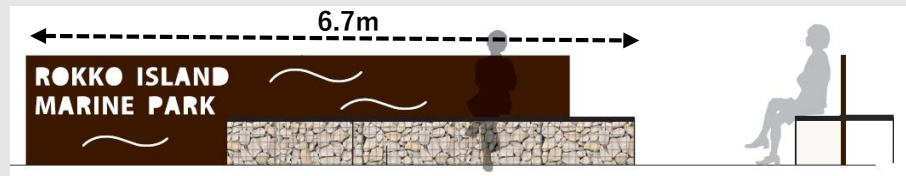
① エントランス

- ・新設道路からマリパーク中心部に至る箇所にて1,500㎡の芝生広場をメインエントランスとして整備。



① 園名サイン

- ・待ち合わせおよび写真撮影スポットとしての利用を想定し、ベンチの機能を付加。
- ・安全面への配慮から、サイン角部にはラウンド加工を施す。



② ベンチ + 天然芝

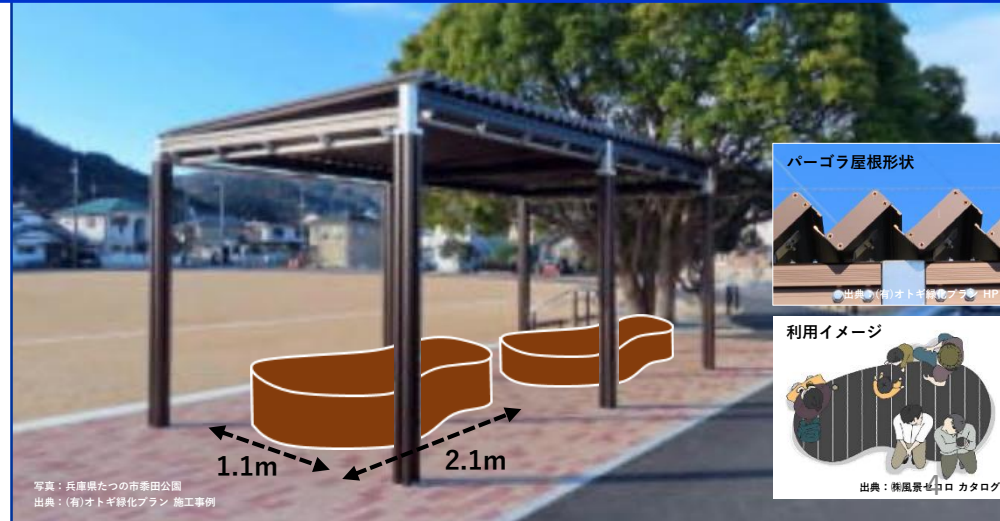
- ・芝生とコンクリートベンチを組み合わせた、幅の広い階段形状。海方向の眺望を楽しみながらくつろげる空間を創出。



写真：柏の葉アクアテラス
出典：NPO法人キャリアbase ブログ

③ パーゴラ + 縁台

- ・熱の滞留を避けつつ、降雨の進入を防げる構造のパーゴラを採用。
- ・シンボリック、かつ多様な利用シーンに対応可能なソラマメ型の縁台を設置。

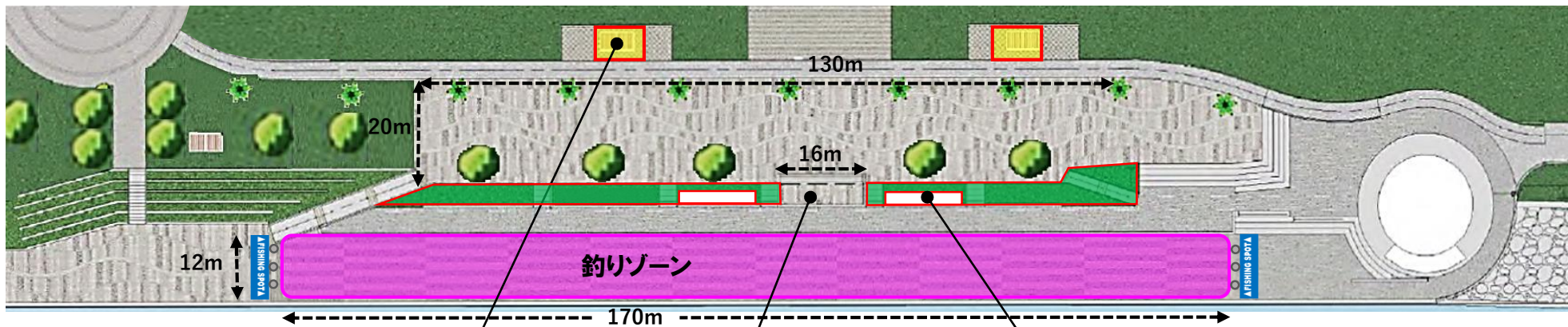


写真：兵庫県たつの市妻田公園
出典：(有)オトギ緑化プラン 施工事例



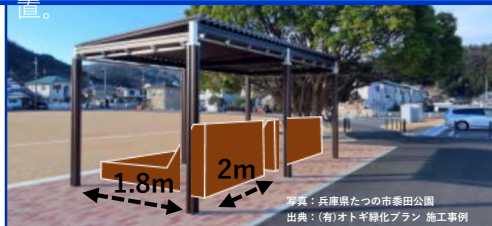
②多目的広場・釣りゾーン

- ・ 高上げによる高さの変化を活かし、海方向の眺望を楽しめる複数パターンの滞在場所を設置。
- ・ 釣りゾーンは、背後との高さや舗装の切り替えによって範囲を明確化し、釣りと他の利用者を分離することで、安全を確保。



①パーゴラ+ソファベンチ

- ・ 海側への眺望を活かし、ソファベンチを設置。



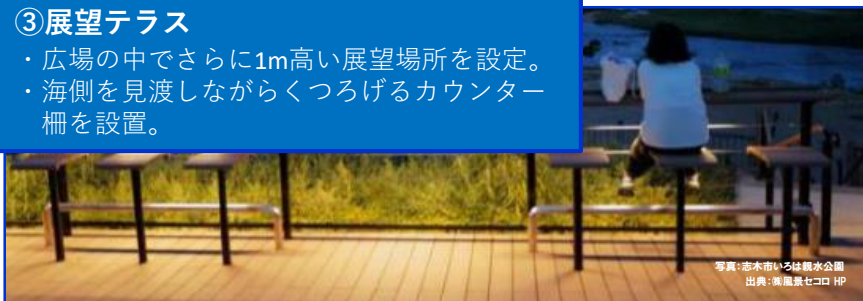
②芝生法面・ハンモックベンチ

- ・ 舗装広場までの高さの変化を活かし、芝生法面を整備。
- ・ 展望テラス (③) の両翼にハンモックベンチを設置。

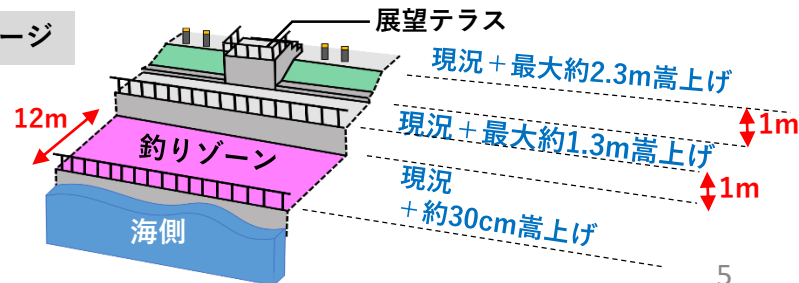


③展望テラス

- ・ 広場の中でさらに1m高い展望場所を設定。
- ・ 海側を見渡しながらくつろげるカウンターを設置。



高上げ断面イメージ



③その他施設配置

①ワシントンヤシ

- ・メイン園路沿いに配置。(新植)



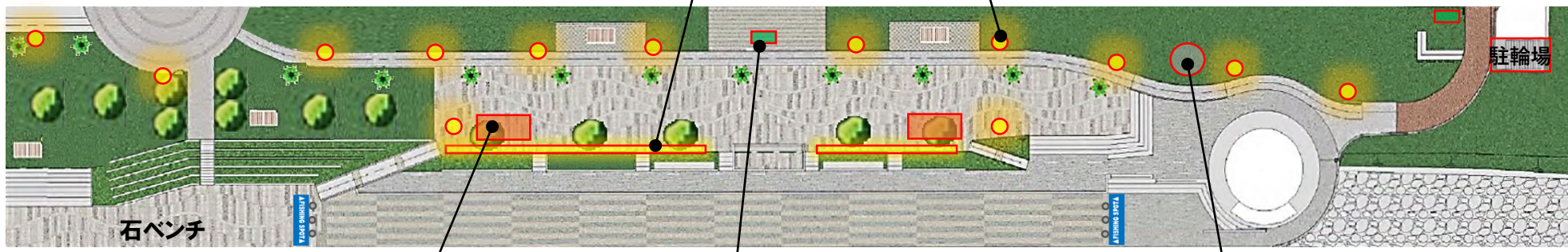
②照明

- ・メイン園路沿いでは、十分な照度確保を優先し、照らす範囲の広いボールライトを配置。
- ・海側では、夜間景観に配慮した演出照明として芝生法面背後にフットライトを配置する。

フットライト

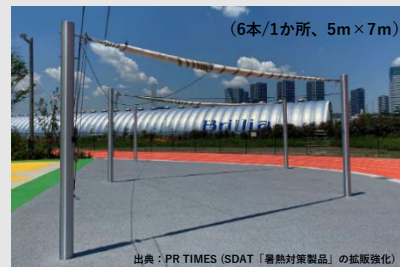


ボールライト



③テントシェルター

- ・避暑地として、脱着可能なテントシェルターを配置。
- ・タープの他、ミストや照明などの取付けも想定した柱を設置。



④案内看板

- ・緑地東端および北側アクセス部に配置。
- ・ベンチや転落防止柵と同様に、再生木材ベースのものを採用し、公園全体でのデザインを統一



⑤手洗い場

- ・緑地内の建物付近での釣具清掃の防止や、景観上の観点から、緑地東端に配置。



⑥駐輪場

- ・現在、東側駐車場内の駐輪スペースは最北端に位置しており、緑地東端にも駐輪スペースを設ける。

④今後の予定

- ・ 3月 ～下旬 : 頂いたご意見の集約と
神戸市の考え方のお知らせ
- ・ 3月下旬～4月 : 周知期間
- ・ 令和6年5月以降 : 現地工事着手予定